

「電力需給逼迫のお知らせ」の概要

前日の計画段階で、
供給予備率の見通
しが3%未満の恐れ
がある場合

第1報

前日18:00

「〇〇電力の明日の需給見通しは供給力〇〇、最大需要〇〇(△時～△時)となり、予備率は〇〇となり、需給状況は大変厳しくなると見込まれます。

〇〇電力管内の需要家の皆様は、安定的な電力需給のため明日のピーク時間においては一層の節電にご協力をお願いいたします。」

第2報

当日8:00

「〇〇電力の本日の需給見通しは供給力〇〇、最大需要〇〇(△時～△時)となり、予備率は〇〇となり、需給状況は大変厳しくなります。

〇〇電力管内の需要家の皆様は、安定的な電力需給のためピーク時間において一層の節電にご協力をお願いいたします。」

※供給予備率の見通しが終日3%以上となった時点で、「電力需給逼迫のお知らせ(仮称)」を解除
※実際のコメントは、状況を踏まえて、若干修正を加えることもあり得る

「電力需給逼迫のお知らせ」の流れ（例：関西電力管内）

関西電力

報告

- ・翌日の需給見通し
- ・供給予備率

「電力需給逼迫のお知らせ」
の発出判断

<経済産業省>

資源エネルギー庁電力基盤整備課
(窓口)

<経済産業局>

周知

テレビ・新聞等

関係省庁

地方自治体・各種団体・メディア等

周知

各業界団体、国民、事業者の皆様